

2023年2月22日

柴本 和夫

① フィリピンの特殊詐欺の報道

- ・その昔、人気の絵本は、「ウオーリーを探せ」だった。
今のフィリピンで人気の番組は、それをパクった「ルヒイを探せ」である
- ・テレビCMでは、「渡辺」はジュースの「素」だった～ほほいのほいのもう一杯♪
収容所の「渡邊」は詐欺の「元」だった～フロム・フィリピン with 詐欺
- ・悪いことをすると、手が後ろに回るというが、今の日本では手は後ろに回らない。
テレビを見ていたら、フィリピンでは、今でも手が後ろに回っていた。
- ・テレビで見るフィリピンの収容施設は、「裸天国」であり「悪人の楽園」

② 世相

- ・今年のスギ花粉の「飛散予報」が発表された～内容は最悪な、「悲惨予報」だった
- ・資産家の玄関で、大声で名乗ったら、なぜか警察に通報された～俺は、後藤だ！
- ・物価高は、イン・フレーションなので、円高の英語訳は、エン・フレーション
- ・パンダのシャンシャンとのお別れの日～別れの唄は、シャンシャン♪手拍子足拍子♪
- ・北朝鮮ミサイルの火星15号が連続発射。ミサイルの数は、〇〇基である
「一気呵成」の報道だが、ミサイルは、「一基」火星でなく「全基」火星が正解

③ 政治関連

- ・「ジュンとネネ」に対抗する、国会議員コンビの「ジュンとタマ」
ジュン（三原じゅん子）～恥を知らなさい。タマ（丸川珠代）～愚か者めが
- ・茂木幹事長の応援団は「モギトモ」。インドのモディ首相の応援団は「モディトモ」
- ・岸田首相は「アベノマスク」の廃止（NO マスク）を宣言～「キシダ・ノウ・マスク」
- ・謎の気球の日米対応の差
米国では、ミサイルは暴力的に撃墜～その結果は米中の緊張関係へ
日本では、平和的に拉致し強制送還～その結果は日中の友好促進へ

④ WBC 関係

- ・牛井の「すきや」でWBCの全勝祈願～すきやの運営会社は、ゼンショウ
- ・ネバネバの納豆を食べてファイト一発を叫ぶ～ネバー・ギブアップ
- ・優勝したら日本酒の樽酒で美酒を味わう選手は、樽美酒（タル・ビッシュ）

⑤ ダジャレ系・

- ・千葉県での地産地消は、千葉だけに、千産千消
- ・本日は一晩中断水です～英語では、ダンスイ ing・オールナイト
- ・月光仮面はいい人ではなかった。すぐに激昂する「激昂仮面」だった
- ・今夜は「富士五湖」の西湖で過ごす～今夜は西湖（最高）です
- ・函館の五稜郭は不滅の名城で死角がない～五角形なので、四角（死角）がない

恥を知らなさい。愚か者と言われても、ジョークがあれば、ケセラセラ
おいに笑おう～ジョークサロンで